

志教育の 視点	☒ かかわる ・ ☐ もとめる ・ ☒ はたす
------------	--

活動名	地域探究Ⅱ（登米市活性化プロジェクト）
教科・領域等	総合的な探究の時間
活動学年等	2 学年 (40 名)
ねらい	・課題を設定し、その解決に向けて主体的かつ協働的に情報収集等に取り組み、学習を通して探究的なものの見方・考え方を身に付ける。 ・地域の課題を見出し、よりよい地域を築くための課題を認識し、関係機関や関係者に提案する活動を通して、解決策を協働して考える力を身につける。 ・進路行事や進路探究を通じて自己理解を深め、自分のキャリアのあり方について考える。

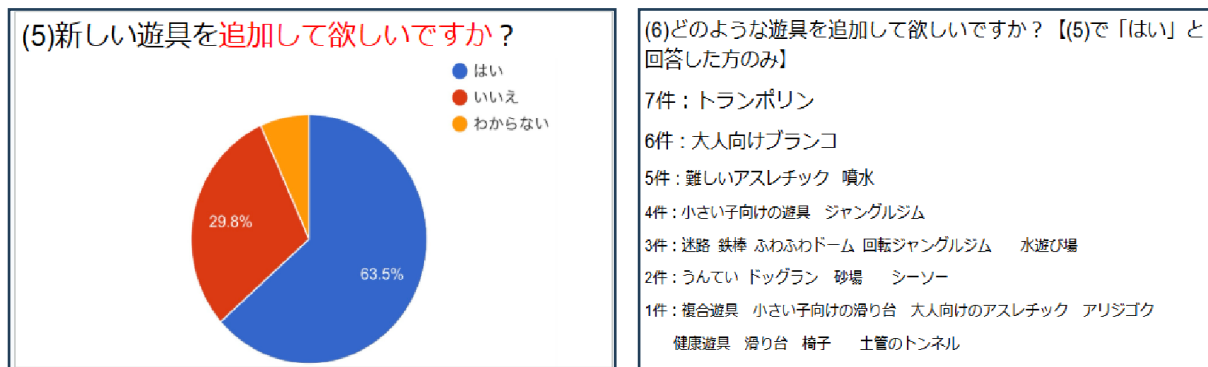
【実践内容】

[志教育の視点]

- ・課題解決学習を通して地域社会の一員としての自覚を持ち、地域に貢献する態度の育成を図る。
(かかわる、はたす)
- ・地域の抱える課題について知り、多様な面でもらえて考えることで、より深く地域を知る。(かかわる)

[活動の流れ]

- ・総合的な探究の時間で実施した。
- ・個人での活動を希望した者は、個人で探究活動を行った。
- ・地域の抱える課題についてグループで情報収集し、解決策を提案・**実践**する。
- ・地域の方と直接交流し、高校生として出来る事に取り組む。



※上記の図は生徒が作成した発表資料の一部。このグループは登米にある自然公園に行き、来場者を大正にアンケートを実施して、どのような遊具が求められているかをまとめて、運営団体に報告した。

[夢や志をはぐくむ手立て]

- ・地域や他者とのかかわりを意識させる。
- ・地元の課題に「仕事を通してどのようにかかわっていくのか」目を向けることで、職業観の伸長を図りつつ、主体的な取組にする。
- ・地域の一員としての役割をはたすことを意識させる。
- ・計画だけではなく、実践することで、PDCA サイクルの考え方を身につける
- ・計画通りに実行していくことの難しさを学び、さまざまな手法で課題に取り組む力を身につける

志教育の 視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
活動名	登米市立登米小学校での「読み聞かせ活動」
教科・領域等	委員会活動・ボランティア活動
活動学年等	1～3年生の有志
ねらい	・登米市立登米小学校の児童を対象に登米高校の生徒が読み聞かせを行うことを通して、他者に貢献する精神を涵養する。 ・地域の高校生に期待されている役割を果たす経験を通して、生徒の自己有用感、自己肯定感の向上につなげる。

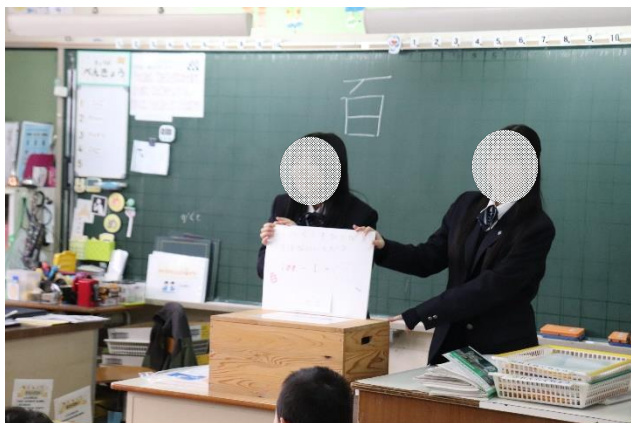
【実践内容】

[志教育の視点]

- ・小学生への読み聞かせを通して、学んだことを生かす。(もとめる)
- ・小学生とのかかわりを深め、地域の高校生に期待される役割を果たす。
(かかわる、はたす)

[活動の流れ]

- ・登米市立登米小学校の1・2年生を対象に、年間5回(参加高校生23名)実施した。
- ・本校は図書委員と3年生の選択「子どもの発達と保育」受講者のうち、希望する生徒が実施した。
- ・読み聞かせに関する大型絵本については本校所蔵のものに加え、市立図書館の蔵書も活用している。
- ・3年生の選択「子どもの発達と保育」受講者にとっては学んだことを生かす場ともなっており、高校生の成長にもつながる。
- ・ボランティアで参加した生徒には保育士や教諭希望の生徒がおり、自分のキャリア探究を考える良い機会となっている。



[夢や志をはぐくむ手立て]

- ・事前説明の段階で目的を伝え、地域の高校生に期待されていることであることを認識させる。
(例年、小学校から高評価をいただいている。)
- ・成し遂げることを通して自己有用感を育み、他に貢献しようとする態度や機運を醸成する。